※令和３年度以前入学生用

学校番号	２１４

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第３学年	・PROMINENCE English CommunicationⅢ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の総合的な力をつける授業です。さまざまな言語材料・言語活動を最大限に活用し、英語の運用能力を高めましょう。

・教材で扱われているテーマに対する関心を高め、その背景や文化的意味について学びながら（インプット)、自分自身の考えも深め、そのうえで、「話す」「書く」という手段を使ってアウトプットするようにしていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）及び「応用英語Ⅱ」（３単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・教科書を読んで理解した英文の要約を話すことができる。 ・教科書で学習した内容についてペアまたはグループで自分の意見を話すことができる。	コミュ英Ⅲ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・ｸﾞﾙｰﾌﾟﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ観察 応用英語Ⅱ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ等言語活動観察	・パラグラフライティングをしっかり身につけ、聞き手に内容が伝わる英文を書くことができる。 ・教科書を読んで理解した英文のサマリーを英語で書くことができる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 ・ｻﾏﾘｰﾗｲﾃｨﾝｸ 応用英語Ⅱ ・定期考査 英語演習A・B ・C ・定期考査	・ナチュラルスピードで話される英文の内容を理解することができる。 ・共通試験レベルのリスニング問題で６５％以上正答できる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 ・リスニングテスト	・教科書の文を正確な発音アクセントで音読し、内容を相手に伝えることができる。 ・黙読に関しては共通試験第６問をそれぞれ１０分以内で問題文を読み設問に正答することができる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 英語演習A・B ・C ・定期考査

学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	情報や考えなどについて，英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる情報や考えなどについて，英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いて，情報や考えなどを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み，使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに，言語の背景にある文化を理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	Ito Jakuchu — The Rediscovered Artist 若冲の絵の特徴や独特の技巧について読み解き，日本の美術について考える	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・再評価された伝統絵画とその技巧に関心を持ち，作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	・作品を鑑賞・考察した結果を積極的に英語でペアで伝え合う。	・自分考えたことや思っていることを発言したり聞こうとしたりしている。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について英語で書き，説明することができる。	・ワークシートを使って、ペアで意見を伝え合う。	・若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について、簡潔にまとめて書こうとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・段落ごとに要旨をつかみ、概要を把握する。	・段落ごとの要旨から全体の要約をつくることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・統計の生む誤解について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (4時間)	Leaving Microsoft to Change the World 世界的な大企業の青年重役が，会社を辞めて世界中の子供たちに教育の機会を与える NPO を創設する。彼の人生における新たな進路の選択について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人の生き方・人生の進路の選択に関心を持ち，自分の進路について考えながら，題材を理解し、自分なりに思っていることを話す。	・グラフも参考にしながら考えていることをペアで伝え合う。	・ウッド氏の人生の選択や自分の進路について考えながら思っていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・日本で英語を話す人々が増えれば日本語も消滅すると思うかについて意見を出しあう。	・ワークシートを使って、ペアで意見を伝え合う。	・日本語の情滅の可能性について、意見を述べることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界の言語を守るためにどのような取り組みが行われているかを理解する。	・段落ごとに要旨をつかみ、概要を把握する。	・現在行われている取り組みについて、理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・言語が消滅する理由について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (4 時間)	A One-Million-Dollar Lottery Ticket 当たり宝くじ券を巡って，三つ巴の裁判訴訟が起こった。所有権を主張する 3 人の訴えを読み，その所有権は誰にあるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとする。	・訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し、思っていることをペアで伝え合う。	・訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し、思っていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話し、だれが当選者か自分の意見をいうことができる。	・グループで話し合い、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を整理し、ワークシートにまとめる。	・自分の意見を整理し、書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について，読んだり聞いたりしたことを理解する。	・段落ごとに Summary を完成させ、概要を把握する。	・訴訟内容、裁判制度を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・環境と経済の問題について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (4 時間)	Recycling Hotel Soap to Save Lives アメリカのホテルで廃棄される石鹸を再利用して，発展途上国の衛生環境の改善に貢献しているカヨンゴ氏の活動を通して，世界の衛生状態の格差や乳幼児の死亡率などについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に関心を持ち，資源の再利用や地域間格差の問題について話し合う。	・資源の再利用や地域間格差の問題についてグループで意見を出し合う。	・資源の再利用や地域間格差の問題について自分の意見を積極的に話している。	・グループで出た意見をクラスで共有させる。
		「外国語表現の能力」			
		・カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って自分なりに要約文を作成する。	・キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って再話(retelling)することができる	・カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って、自分なりに要約文を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、順をおって書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・公衆衛生面における世界の地域間格差の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解する。	・段落ごとに Summary を完成させ、概要を把握する。	・公衆衛生面における世界の地域間格差の現状を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (5時間)	Question Authority! 日本人とアメリカ人とでは大きく異なる，「権威」に対したときの考え方や態度について学び，その違いがどのような行動になって表れるかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由と「権威」に対する日本人の態度や対応ぶりとその理由を理解する。	・日本人とアメリカ人とでは異なる，「権威」に対したときの考え方や態度についてペアで話し合う。	・授業での課題の内容について積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「校則や学校の伝統について異議を唱えたいですか。」というトピックについて、話し合う。	・簡潔に自分の意見をまとめ、グループで話し合う。	・課題の内容を理解し、自分の答えを作ることができる。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・「権威を疑う」というアメリカの子供たちの習慣について，読んだり聞いたりしたことを理解する。	・段落ごとにSummaryを完成させ、概要を把握する。	・「権威を疑う」というアメリカの子供たちの習慣について，読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (5時間)	The True Cost of Fast Fashion ファーストファッションの衣料品は，流行を取り入れているのに安価なので，消費者は何も考えずに買い求めてしまう。その生産に伴う，いくつかの深刻な問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について関心を持ち，その現実的な解決策について、話し合う。	・「ファーストファッションの問題を解決するために何をするか。」というトピックについてグループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで出た意見をクラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について，要約文を作成する。	・Summaryを完成させ、全体として一つの要約文に仕上げる。	・まとまった要約を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について，読んだり聞いたりしたことを理解する	・段落ごとにSummaryを完成させ、概要を把握する。	・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題をめぐる議論を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （５時間）	What Is College For? 大学は何のためにあるのかという問いを，現在の社会情勢と照らし合わせつつ，広い視野をもって考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・大学の存在意義について関心を持ち，大学教育の望ましい姿について話し合う。	・大学の存在意義についてペアで伝えあう。	・大学の存在意義について積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「大学では一般教養科目を教えるべきではない。」という論題について要約をする。	・ 段落ごとのSummaryを完成させ、全体として１つの要約を仕上げる。	・まとまった要約を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解する。	・Ｔ／Ｆ問題、Ｑ＆Ａ問題の問いを利用して、概要を把握する。	・アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 （５時間）	Attitudes toward Time 世界中の事例といろいろな仮説を読み解きながら，時間に対する人々の姿勢について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について考え、話し合う。	・グループで話し合う。	・積極的に話している。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「日本人はなぜ時間を強く意識するのか。」というトピックについて自分なりの意見をまとめてみる。	・まず、意見を箇条書きしてから書いてみる。	・自分なりに考えた意見を書くことができる。	・できるだけ正しい文法で論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について，聞いたり読んだりしたことを理解する。	・Ｑ＆Ａなどの問いを利用して、物語の流れを把握する。	・各国の人々の時間に対する姿勢の相違を理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6 時間)	Science of Love 恋愛感情が，世界中のいろいろな分野の研究者が分析したところ，脳と身体に働きかけるいくつかのホルモンと関係があることが分かった。人間と恋愛感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・恋愛感情を論理的分析的に考察することについて関心をもち、自分の体験を振り返りながら恋愛感情について話し合う	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・「理想の恋人はどんな人か。」というトピックについて自分の意見を書く。	・まず、伝えたいことを箇条書きしてからまとめて書いてみる。	・「理想の恋人はどんな人か。」というトピックについてグループで話し合って自分の意見を書くことができる。	・できるだけ正しい文法で自分の意見を書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界中の恋愛感情の研究内容について，聞いたり読んだりしたことを理解する。	・Ｔ／Ｆ問題、Ｑ＆Ａ問題を利用して、Summary を完成させる。	・世界中の恋愛感情の研究内容について，聞いたり読んだりしたことを理解するができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (6 時間)	Human BUYology 現在最新のマーケティングは，直接的間接的に人の五感に訴える手法を用いるまでに進歩している。このマーケティング戦略を通して，企業活動について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・最新のマーケティング戦略を通して企業活動について、話し合う。	・わかったことをワークシートに書き出し、グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・要約文を作成する。	・概要を把握し、物語を retelling してみる。	・おおまかに話を retelling することができる。	・重要な要点を押さえ、物語の展開を説明できているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・「店舗のマーケティング戦略」というトピックについてプレゼンテーションのアウトラインを書こうとする。	・Ｑ＆Ａ問題などを利用して、段落ごとの Summary を完成させる。	・「店舗のマーケティング戦略」についてプレゼンテーションのアウトラインを書くことができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (6 時間)	The Robots Are Coming—Aren't They? 「人か人以上の能力がある人型のロボットを作ることは，可能だろうか。」という問いについて，技術面と経済面の両面から考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人型ロボットの可能性やコンピューターの現在の状態に関心を持ち，それらの問題点や将来の予想について話し合う	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・「人型ロボットを作る必要はない。」という論題について自分の意見を書こうとする。	・まず、伝えたいことを箇条書きしてからまとめて、意見を書いてみる。	・「人型ロボットを作る必要はない。」という論題について自分の意見を書くことができる。	・できるだけ正しい文法で意見を書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・人型ロボットの可能性やコンピューターの現在の状態や将来を読み取る。	・T／F問題、Q＆A問題を利用して、Summary を完成させる。	・人型ロボットの可能性やコンピューターの現在の状態や将来を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 12 (6 時間)	The Thing with Feathers 冬と春の間に食べる餌を5,000 か所もの場所に蓄えておくハイイロホシガラスは，その場所をどのように探り当てるのだろうか。真相を突き止めるために，アメリカの大学院生が行った実験の詳細を読み解く	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ハイイロホシガラスの記憶力に関心を持ち，実験の手順とそれぞれの意味と結論について、話し合う。	・わかったことをワークシートに書き出し、グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・要約文を作成する。	・概要を把握し、物語を retelling してみる。	・おおまかに話を retelling することができる。	・重要な要点を押さえ、物語の展開を説明できているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ハイイロホシガラスの記憶力の実験について，読んだり聞いたりしたことについて読み取る。	・Q＆A問題などを利用して、段落ごとの Summary を完成させる。	・ハイイロホシガラスの記憶力の実験について，読んだり聞いたりしたことを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (6 時間)	Technology as Trash パーソナルコンピューターやスマートホンなどの電気電子機器の廃棄物が，発展途上国で引き起こしている深刻な環境被害について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・電気電子機器の廃棄物について関心を持ち，その処分の仕方を改善する方法ことを話し合う	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・「先進国は中古機器を発展途上国に輸出すべきである。」という論題について自分の意見を書こうとする	・まず、伝えたいことを箇条書きしてからまとめ、自分の意見を書いてみる。	・「先進国は中古機器を発展途上国に輸出すべきである。」という論題について自分の意見を書くことができる。	・できるだけ正しい文法で自分の意見を書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・電気電子機器の廃棄物について，聞いたり読んだりしたことを理解する。	・Ｔ／Ｆ問題、Ｑ＆Ａ問題を利用して、Summary を完成させる。	・電気電子機器の廃棄物について，聞いたり読んだりしたことを理解ができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 14 (6 時間)	The Flight from Conversation インターネット通信の発達により，人々は仮想世界で多くの時間を過ごすようになった。その結果，面と向かっての会話や独りになって自分を見つめる時間が減少してしまった。そのような社会状況について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・インターネット通信と面と向かってする会話の違いに関心を持ち，会話の重要性について理解しようとしている。	・わかったことをワークシートに書き出し、グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・要約文を作成する。	・概要を把握し、物語を retelling してみる。	・おおまかに話を retelling することができる。	・重要な要点を押さえ、物語の展開を説明できているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・インターネット通信と面と向かってする会話の違いや独りで居ることの意味について，聞いたり読んだりしたことを理解しようとする。	・Ｑ＆Ａ問題などを利用して、段落ごとの Summary を完成させる。	・インターネット通信と面と向かってする会話の違いや独りで居ることの意味について読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (6 時間)	Bring New Light on Traditional Assumptions スタンフォード大学のスィーリグ教授の課題は「5 ドルを資本金にして 2 時間でお金をいくら稼げるか。」というもの。この難題に挑む学生たちの独創的な発想と行動，その結果について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・独創的な発想を用いて難問を解決することに関心を持ち，そうすることの意味を理解しようとしている。	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・「私の個人的な価値観」というトピックについての質問に自分の意見を書くことができる。	・まず、伝えたいことを箇条書きしてからまとめ慈雨 b んの意見を書いてみる。	・「私の個人的な価値観」というトピックについての質問に意見を書くことができる。	・できるだけ正しい文法で手紙を書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・独創的な発想を用いて難問を解決することについて，聞いたり読んだりしたことを理解しようとする。	・Ｔ／Ｆ問題、Ｑ＆Ａ問題を利用して、Summary を完成させる。	・独創的な発想を用いて難問を解決することについて，聞いたり読んだりしたことを理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 16 (6 時間)	TOKYO SKYTREE: A Gathering Place Up in the Heavens 自立式放送塔としては世界一の高さを誇る東京スカイツリーは，数々の創意に満ちた土木・工学技術と日本古来の伝統的なデザインとを融合させた建造物である。その構造の詳細と建設の理念について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・デザインに日本の伝統文化を取り込み最新の建築技術を用いた建造物に対して関心を持ち，その建設の理念を理解しようとしている。	・わかったことをワークシートに書き出し、グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・要約文を作成する。	・概要を把握し、物語を retelling してみる。	・おおまかに話を retelling することができる。	・重要な要点を押さえ、物語の展開を説明できているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・東京スカイツリーの建設について，聞いたり読んだりしたことを理解しようとする。	・Ｑ＆Ａ問題などを利用して、段落ごとの Summary を完成させる。	・東京スカイツリーの建設について，聞いたり読んだりしたことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。